

「全国青年・女性漁業者交流大会」

平成17年3月7日～8日に虎ノ門パストラル(東京都港区)において「第10回全国青年・女性漁業者交流大会」が開催されました。

千葉県からは、1月に行われた「第51回千葉県水産業青壮年女性活動実績発表大会」において優秀発表として表彰された下記の2課題が県代表として参加し、発表を行いました。

- ◆『外川機関士会の活動についてー「裏方」として50年ー』
銚子市漁協外川支所外川機関士会 眞弓 博
- ◆『銚子市漁協女性部の活動』
銚子市漁協女性部 金野 勝江

大会は、北は北海道から南は沖縄県まで、31の道府県から54のグループが参加し、5つの分科会に分かれてそれぞれ発表を行いました。

眞弓さんは「漁業経営改善部門」において、ボランティアとして取り組んでいるエンジンの整備等に関する活動について発表し、金野さんは「地域活性化部門」において、子どもを対象とした魚食普及に関する活動等について発表を行いました。

発表を行ったご両者には、発表の準備から当日の発表まで大変な苦勞があったと思います。(→※)



写真上: 眞弓博さんの発表
写真下: 金野勝江さんの発表

(※) また、発表当日はそれぞれの所属団体から大勢の関係者が応援に駆けつけ、それまでは空席が目立っていた会場が、ご両者の発表の段には立ち見の人も出るくらいでした。

結果は、ご両者とも全漁連会長賞でしたが、ご両者を始め応援に駆けつけた方からも「自分たちの活動を全国の人に知ってもらえた」、「それぞれの県の代表の発表を直接聞けて勉強になった」などの声が聞かれました。

海匠漁協青年部の視察研修について

海匠漁業協同組合青年部(刺し網部会)では、漁獲物の取扱方法等について先進地である福島県相馬原釜漁協にて視察研修を行いました。

参加者の一人は、活気ある市場の見学、また、地元青壮年部との交流を通じて、現状の問題点や今後の青年部活動の方向性について色々と考える良い機会であったと感じたようです。

同青年部が中心となり活動を行うことで、市場がますます活気づくことに期待したいと思います。



水産物直売センターの見学

また、同青年部ではホームページを作成しました。サトウガイの特徴や、操業風景などが紹介されています。ぜひご覧になってください。

アドレスは、 <http://www17.ocn.ne.jp/~ishibue/> です。

銚子市漁協女性部の活動について

銚子市漁協女性部では、カタクチイワシを使用した魚醤油の製造に試験的に取り組むことになりました。

4月22日に水産総合研究センターの指導を受け、カタクチイワシのミンチ、米麴、および食塩水を混合し、「仕込み」を行いました。

今後、状況に合わせて適宜攪拌を行い、約6ヶ月間じっくりと熟成させます。完成した製品は干物の味付けに使用し、10月に開催される銚子市産業祭りに出店する予定です。



この状態で約半年熟成させます。